

アレチウリ防除にご協力ください！



◎強い繁殖力 ◎在来植物を衰退 ◎果実のトゲで刺傷の恐れ

アレチウリ *Sicyos angulatus* L. の特徴

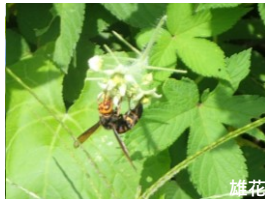
- ・北アメリカ原産のウリ科の一年生つる性植物
- ・高知県内では主に河川敷の湿り気の多い場所に生育
- ・つるは数m～数十mのび、他の植物に覆いかぶさり枯らす
- ・3月から10月頃まで発芽し、秋に発生した個体はすぐに開花・結実する
- ・1株で200個以上の種子をつくり、土の中に長く残って何年も発芽し続ける



高知県におけるアレチウリの生活史



芽生え。大きな双葉がある



雄花



雌花



熟した果実

特定外来生物ってなに？

外来生物法（特定外来生物による生態系に関わる被害の防止に関する法律）により指定された、生態系や人の生命・身体、農林水産業などに被害を与える、または被害を与えるおそれのある生物を指します。特定外来生物は飼育・栽培・保管・生きたままでの運搬が禁止されています。

※詳しくは環境省HPをご覧ください。

県内のアレチウリの分布

仁淀川、新荘川、四万十川の
高水敷などで確認されている。

特定外来生物に関することは、最寄りの
市町村役場または高知県林業振興・環境
部自然共生課にご相談ください。



高知 牧野植物園
The Kochi Prefectural Makino Botanical Garden
〒781-8125 高知市五台山4200-6
TEL (088)882-2601
<http://www.makino.or.jp>

アレチウリを見つけたらどうすればいいの？

■ 除草適期は4～8月上旬。基本は果実ができる前に「根から抜く」

その場で枯らして
から運ぶ場合



①できるだけ根から抜く。
※根元から抜けない場合は、地上部を複数回刈り取る。



②ゴミ袋に入れて密封し、枯れるまで置く。



③可燃ゴミの日に燃えるゴミとして出す。

生きた状態で運ぶ
場合



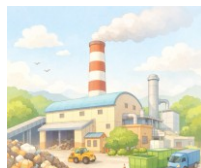
①防除の計画をたてる。
※地域のボランティアによる小規模な防除の場合は、事前公表を行うことにより、防除の手続きをせずに実施できます。

事前に公表

- ✔いつ
- ✔どこで
- ✔だれが
- ✔アレチウリの防除であること



②掲示板やSNS、チラシなどで、いつ、どこで、だれが行うか、特定外来生物（植物）の防除であることを告知する。



③除草後は密封した状態で焼却場に運ぶ。

注意！ 安全に作業するために・・・

長袖・長ズボンを着用しましょう。開花期はスズメバチが吸蜜に訪れているので、できるだけ時期を避けるか、黒っぽい色の衣服は着用せず、果実期は果実のトゲが刺さらないよう、厚手のゴム手袋をして作業しましょう。

ちょっと待って！それチャータと違ふよ！



似た植物との区別点

特定外来生物

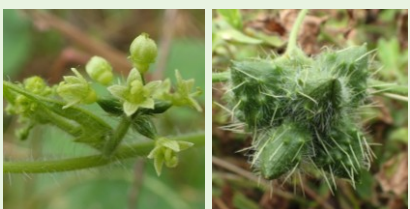
アレチウリ



葉は明るい緑色。



茎は白い毛が多い。雄花は1 cmほどの柄がある。



雌花は数個まとまってつく。子房は緑色。

果実は、軟毛と刺が生える。

栽培種

ハヤトウリ（チャータ）



葉は黄緑色でアレチウリに比べ厚ぼったい。



茎は稜があり無毛。雄花の柄はほぼない。



雌花は1個ずつつき、子房は白い。

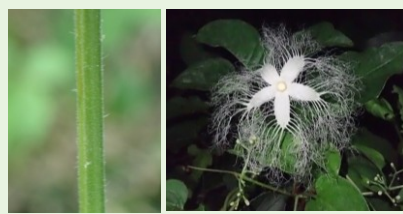
果実は食用となる。刺は生えない。

野生種

カラスウリ



葉は濃い緑色で3～5つに浅く切れ込む。



まばらに毛がある。花は夜咲きで先端が細かく分かれる。



果実は5～7 cm。若い果実はスイカのような模様で、熟すと朱赤色になる。トゲはない。